

広報ぬまた Numata 4

2024.4.25

Vol.679

元気いっぱい1年生！



4 / 8 沼田学園沼田小学校入学式

今月の主な内容

- ★町政執行方針・・・2
- ★教育行政執行方針・・・6
- ★令和6年度主要事業・・・8
- ★ふるさと創造懇談会・・・12
- ★沼田警察署大島所長・・・13
- ★まちレポ・・・14
- ★沼田警察庁舎から・・・21
- ★沼田消防から（消報）・・・22
- ★ふれあいインフォ・・・23
- ★生涯学習ゆめつくる・・・24
- ★図書館バックヤード・・・25
- ★機構図・・・26
- ★まちの話題と人の動き・・・28



JRに乗り続け隊サポーターを募集しています！
JR留萌本線を中心に利用促進活動や関連イベント等の情報を発信しています。

■お問合せ 産業創出課 ☎35-2155



令和6年度 町政執行方針概要



町長 横山 茂

3月6日に開会された第1回定例会で、横山町長が令和6年度の執行方針について述べました。今回の広報では、その主要な部分掲載いたします。全文をご覧になりたい方は、役場総務財政課までお問い合わせください。

私は、昨年4月の任期満了に伴う町長選挙におきまして、町民の皆様の温かいご支援により2期目の町政運営を担わせていただくこととなりました。

私の1期目は、世界を震撼したコロナウイルスとの対峙の中で、町民皆様の「生命と健康」及び「暮らし」を守ることを最優先にしながらまちづくりに取り組み、この4年間に対する町民皆様の評価を謙虚に受け止めるとともに、寄せられた期待に改めて責任の重さを肝に銘じ、私の基本理念であります、子供たちに帰ってきてもらえる「夢と希望と誇りの持てるまちづくり」の実現に向け、「笑顔があふれる小さな町の大きな挑戦」をスローガンに、「オールぬまたで

輝かそう！ぬまたの未来！」を合言葉として、第6次総合計画に掲げる基本構想の一層の推進のため、決意を新たにしたいところでありま

す。本年、沼田町は明治27年に「沼田喜三郎翁」が18戸の開拓者を率いて開拓の鋤を下されてから130年を迎える記念すべき節目の年であります。町民皆様とともに祝い申し上げます。これまで築かれた礎のもと100年後を見据えたまちづくりに、しっかりと足元を見つめ、着実かつ大胆に挑戦するべく全力を傾注してまいりますので、引き続き、宜しくお願い申し上げます。

健康づくりの推進

第2次沼田町健康増進計画に基づき、町民一人ひとりが健康的な生活習慣を身につけ、主体的な健康づくりに取組むとともに、自らの健康寿命の延伸を目指していただけるよう心身の健康維持増進を促進するため、生活習慣病予防及び重症化予防の徹底が図られるよう、

モービルMRIによる脳の健診など各種健診や带状疱疹予防接種等各種費用助成を継続して実施し、町民一人ひとりが主人公の健康づくりと健康寿命の延伸に向けた受診勧奨に努めてまいります。

○高齢者福祉・介護の充実

本年度は、第9期介護保険事業計画のスタートの年であり、要介護認定者及び介護保険サービスの状況等の計画に基づき、今後3年間の介護保険料を定めることとなり、今期の介護保険料基準額につきましては、前期と同額とするこ

ととして提案いたしております。

保険料を据え置くことができたのは、本町の高齢者の方々が健康維持に心掛け、介護予防に関心を持って各種事業に積極的に参加していただいていることも大きな要因であると考えており、第9期の計画期間も引き続き「高齢者元気100倍！教室」などの事業を継続しながら、近年増加傾向にある「認知症」に関する事業を重点施策として展開することといたしております。

高齢者の皆様が持つ様々な技術や経験、知識などを最大限に活かして地域の活性化に貢献いただける「活躍の場」の充実に向け、社会福祉協議会と連携し取り組んでまいります。

○子育て支援の充実

令和7年度を始期とする「第3期子ども・子育て支援事業計画」の策定に要する所要額の予算計上と、地域子育て支援センター運営事業などの子育て支援事業や、母子ともに健康で健やかな成長発達を支援する「妊婦一般健診」や「母乳外来等利用」「乳幼児健康診査の拡充」などに加え、新たに「産後産後安心事業」として、産後1年以内の母子に対し、心身のケアや育児のサポートをすることにより、安心して子育てができる環境整備と、引き続きICTを活用した相談支援体制を確保してまいります。

沼田認定こども園につきましては、子育て環境充実のための一翼を担っていただいておりますが、保育士の数は基準を満たしてはいるものの、特別に配慮を要する園

児が多数いることから、園児に寄り添いきめ細やかな保育体制を維持するため、補充する保育士人件費2名分を補助することとし所要額を予算計上いたしております。

○農業の振興

水稻を中心とした営農体制の安定維持には、畑作や高収益作物も含めた複合経営や低コスト化及び作業の効率化などの推進が必要であることから、これまでの事業に加え、スマート農業機械の協業取り組みを新たに助成対象とするとともに、令和6年度からスマートフォンと直接通信が可能な衛星利用サービス（スターリンク）が開始されることから、携帯電話不感地域での活用検証に加え、繁忙期である春作業の負担軽減及び経費削減を目指す、水稻の「初冬直播き栽培」の実証に取り組んでまいります。

また、中山間地域等直接支払制度において令和7年度からの次期対策より畑地を対象として取り組みため、測量調査に要する所要額を予算計上いたしております。

○有害鳥獣対策の推進

有害鳥獣対策につきましては、有害鳥獣駆除員の積極的な活動と猟友会や地域農業者など関係各位のご協力により、鹿及びアライグマの駆除を行うことで、農業被害の減少に大きく貢献いただいております。

引き続き、有害鳥獣対策委員会を主体としながら農業者と猟友会、有害鳥獣駆除員が相互に連携を図りながら農業被害の減少に努め、近年多発しているクマ出没情報に対しても防災無線・町ホームページなどによる情報周知と箱罠の設置などの捕獲活動を継続するとともに、有害鳥獣問題に関心を持つ北海道内の大学生サークルと連携した実地研修を実施し、農業被害の実情と駆除の重要性への理解を深めて頂き、関係人口の創出拡大に努めてまいります。

令和6年度 町政執行方針概要

○商工業の振興

店舗の新築や空き店舗等を活用した、新たな起業や商業活動、商品開発及び事業の継承・継続を推進する「事業継続・魅力向上めまた活性化支援事業」や、町内に所在する商工業の振興発展及び商店街の活性化を図る「沼田町商工業活性化チャレンジ支援事業」等を継続することにより、町内商工業者の安定かつ持続的経営発展を支援しつつ、地域経済の活性化に向けた取り組みを商工会と連携し展開してまいります。

○企業誘致の推進

従来の「足で稼ぐ」企業誘致のほか、オンラインを活用した企業誘致も並行して取り組むことで、地方進出を考えている企業ニーズをあらゆる手段を用いて把握するとともに、オンライン相談会やまちの見学ツアーを実施し、本町の企業立地優遇策や自然災害の少ない地域性などと地域資源や交通アクセスなど、本町の魅力や有意性を全面にアピールしながら、積極的かつきめ細やかな企業誘致活動を展開してまいります。

○観光の振興

本町の一大イベントである「夜高あんどん祭り」については、より多くの方々に楽しんでいただくとともに、沼田町の更なるPRを図るため、YouTubeでのライブ配信を継続してまいります。

また、中心市街地のにぎわいの創出と、交流人口の拡大を目指す事業として、各種団体と連携した「にぎわい活性化イベント」を開催し、町内外からの誘客や、昨

年、連携協定を締結した男子バレーボールチーム「北海道イエロースターズ」のホームゲーム会場にて、雪中米や特産品販売などを含めた観光PRを行うなど、連携効果による地域経済の活性化を図ってまいります。

○そらち自然学校

昨年オープンした「そらち自然学校」は、「NPO法人そらち自然学校」に運営を委託し、本町の自然の恵みを活かしながら「長靴レンジャー」や「森のようちえん」等の五感にはたらきかけ体験する各種アクティビティの実施や馬・羊による森のフィールド整備等を行ってまいりました。

自然学校に隣接する「ほたる館」や「化石体験館」の有機的な連携をより一層はかり、誘客の加速とリピーターづくりを図るため、「幌新地区魅力創造マイスター」の協力を得ながら、自然豊かで魅力あるエリアとして磨き上げるとともに一体的な情報発信により、関係人口の創出拡大に努めてまいります。

○沼田町駅未来協議会

沼田町駅未来協議会は、石狩沼田駅を核とした事業展開による誘客の促進、更には中長期的な将来を見据えた鉄道遺産の活用方法など、今後のまちづくりの在り方について検討する新たな組織であることから、協議会の活動や実施する事業のサポートを行うとともに、JR廃線後における駅前周辺の活性化と魅力あるまちづくりの実現を目指し取り組んでまいります。

○沼田町特産品開発 (クラフトビール)

「産業の創出」と、「人を呼び込む」稼ぐ特産品として期待するクラフトビールにつきましては、産業づくり支援員が主となって試作を重ね、各種イベントでの販売とともに、昨年11月には「恵比島駅」や「真布駅」等の町内各駅舎の写真をラベルにした「留萌本線メモリアルセット」を新たな「ふるさと納税の返礼品」として提供するなど、町内の酒販売店等とも協力しながら、商品開発と販売に取り組んで

まいりました。

これまでの取り組みを踏まえ、公設民営による醸造所の建設に向けた設計調査業務に着手しており、この設計調査を基としたクラフトビール醸造所の整備に要する所要額の予算計上と過疎地域持続的発展市町村計画の変更について提出いたしております。

○地域公共交通

JR留萌本線廃線後の代替交通につきましては、沿線自治体、JR北海道、空知中央バス等で組織する「JR留萌本線沿線自治体北空知実務者会議」にて検討・協議を継続しており、町民の足をしっかりと守り利便性を維持できるよう関係機関と連携しながら協議等を進めるとともに、国・道にも責任をもつて対応いただくよう引き続き強く要望してまいります。

○防災対策

近年多発する災害に対し、防災備蓄品等の整備や行政区単位での自主防災組織の結成に向けた啓蒙に取り組みほか、能登半島地震で

の教訓から学ぶ、厳冬期に災害が発生した場合を想定した防災セミナーを開催することとし、引き続き地域防災力の向上に努めてまいります。

○藤沢墓地の整備

人口減少や少子高齢化などを背景に、墓に対する考え方も多様化していることから、廃止いたしました旧沼田火葬場を解体し、跡地に合同墓を整備する所要額を予算計上し、令和7年春の供用開始を計画しております。

○国際交流

本年度は、カナダ・ブリティッシュコロンビア州ポートハーデー地区との姉妹都市提携30周年を迎え、ポートハーデー市長をはじめとする訪問団が訪町することが予定されております。

この受入について沼田ポートハーデー交流協会の協力をいただき実施することとし、これらに掛かる経費について協会への補助金として予算計上いたしております。

○沼田町開拓130年 記念事業

本町は、明治27年に開拓の鍬が下されて130年の記念すべき年を迎えます。

先人の労苦を偲び、伝統と文化、今日まで築かれた礎のもと将来に向かつて更なる飛躍を願い、全町民と喜びを分かちあうことのできる記念事業を実施することとし所要額を予算計上いたしております。なお、記念式典につきましては、10月29日（火）を予定して準備を進めてまいります。

○結びに

少子高齢化により人口減少が急速に進行しているなか、昨年末に厚生労働省が発表した2050年までの全国の地域別将来推計人口の中で、北海道の人口は382万人と2020年の国勢調査と比べて26.9%減となり、全国の人口は東京都を除く全ての府県でも下回り17%減の1億469万人に減少との衝撃的な推計値が発表され、今後は特に地方では今まで増

加傾向にあった65歳以上の人口が多くの自治体で減少し、新たな人口減少のステージに入り、更に東京一極集中が加速すると云われております。

人口減少が及ぼす地域社会・地域経済の衰退が懸念される中で、豊富な地域資源を磨き上げ活かすのは「人財」であり、これまで職員と共に培った「知識や経験」を「知恵」に変え、常に地域間の「競争」と「共創」を意識し、開拓130年の節目を「可能性ある大地」から「確かな大地」とするスタートの年と捉え、オールぬまたでスピード感を持ったなかで「共創協働のまちづくり」に挑戦してまいりますので、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。令和6年度の町政執行方針といたします。

令和6年度 教育行政執行方針概要



教育長 三浦 剛

3月6日に開会された第1回定例会で、三浦教育長が令和6年度の教育行政執行方針について述べました。

今回の広報では、その主要な部分を掲載いたします。全文をご覧になりたい方は、役場総務財政課までお問い合わせください。

教育委員会では、令和5年度から14年度までの10年間を計画期間として「第2期沼田町総合教育計画」沼田ならではの学びの好循環を創造し、を策定し、教育施策を総合的・計画的に進めているところであります。

学校教育においては、児童・生徒の主体的・対話的活動を基本にICTを効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進しながら、小中統一した授業スタイル（沼田スタイル）の授業実践の普及に努めるとともに、子どもたちの豊かな人間性の形成のために様々な体験活動の機会を創出してまいります。

また、生涯学習・社会教育につ

いては、個々の資質や能力を更新できる学びの場を充実させるとともに、地域全体で家庭教育を支える環境づくりを進めてまいります。

〇一貫連携教育と「沼田学園」

開園7年目を迎える「沼田学園」については、沼田町一貫・連携教育基本計画（第4期）に基づき、沼田つ子アクションプランを推進しながら9年間の学びの連続性によって「知・徳・体」を具現化する学園経営を実践しており、「夢や希望の実現に挑戦し、自己実現を目指す子ども」、「ふるさとに誇りを持ち、社会をたくましく生き抜く子ども」に成長してほしいとの願いのもと教育活動を進めてきました。

本年度も、学校運営協議会をはじめ学校・家庭・地域の連携・協働のもと、これまでの学園評価を検証しながら組織体制・指導体制の更なる充実を図り、義務教育における子どもたちの心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を進めてまいります。

○学力向上対策の推進

全国学力・学習状況調査等の結果を受け、学力向上対策として「主体的・対話的で深い学びの実現」の観点から、学力三要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体的に学習に取り組む態度」をより伸ばすために、沼田学園の組織的かつ計画的な研修によって教職員個々の授業力向上と授業改善に日々取り組むとともに、教職員定数加配制度の活用や町補助教員（専科指導等）を配置しながら効果的な授業の充実を図ってまいります。

○ふるさと教育と キャリア教育の充実

沼田町を切り拓いてきた先人のフロンティア精神を継承し、郷土への誇りと愛着を育むため、そらち自然学校の専門的なプログラムによる「自然体験授業」を小学校において実施し、沼田ならではの教育を進めます。中学校では、議会や行政のしくみやまちづくりへの理解を深める「中学生議会」を

継続して実施いたします。

○「コミュニティスクール」 「沼田学園学校運営協議会」

地域「コミュニティ」によって子どもたちに関わり、町民が学校運営に参画する「沼田学園学校運営協議会」と協働して、開かれた学校づくりを推進してまいります。

なお、本年度も「小・中学校グランドの美化一斉運動」や「1日防災学校」等を実施し、家庭や地域と連携した防災教育を推進してまいります。

○豊かな心と健やかな 身体の育成

子どもたちが、集団活動を通じて自立した人間として他者とともにによりよく生きるための基盤となる道徳性を養う教育を推進します。

また、運動機会を確保する取り組みとして、コーデイネーショントレーニングや放課後等における少年団活動や部活動への参画を奨励し、児童生徒の健やかな身体の育成と体力の向上を図ってまいります。

○部活動の地域移行と 働き方改革

北空知圏振興協議会教育部会において、広域による部活動の在り方を検討しており、北空知管内の教育委員会、中学校及びスポーツ・文化の関係機関と連携しながら、部活動等の青少年スポーツ・文化活動の機会を地域協働で創っていくことと模索しているところであります。

また、部活動の地域移行等によって教職員の時間外在校時間や業務量の管理と服務の見直し等、働き方改革についても一層推進しながら効果的な教育活動に繋げるよう職場環境の改善に努めてまいります。

○青少年教育と 豊かな人間性の育成

自然体験活動は、自己肯定感や協調性、主観的幸福感等の向上に役に立つことから、子どもたちの「生きる力」を育むため、「自然体験キャンプ」や「長靴レンジャー（環境学習プログラム）」等に取り組ん

でまいります。

また、集団生活を通して、協力することの大切さや人を思いやる心を育む機会として、本年度も継続して「沼田っ子の夢応援事業」を実施し、地域の実践者による「ふるさと学」やワークシヨップを実施しながら子どもたちに沼田町の魅力発見や郷土愛に繋がるよう取り組みを進めてまいります。

○成人教育・生涯学習

多様な生涯学習ニーズに対応し、必要なときに必要な知識や技能を身に付けられるよう「生きがい講座」や「サークル活性化支援」等、町民が自主的に学ぶ機会を支援するとともに、実践活動や発表に結び付けることで町民同士のつながりや交流を促進し、学びがより広がるよう「町民交流フェスタ」を開催して体験・交流機会を創出してまいります。

いつまでも幸せに暮らせるまちづくり

■保育施設等運営費補助事業【新規】5,000千円

発達の遅れや偏りなどから特別に配慮を要する園児を適切に保育するため、新たに保育士の採用にかかる経費を補助し、子育て環境の充実を図ります。

■沼田町第3期子ども・子育て支援事業計画策定事業【新規】5,390千円

子ども・子育て支援法に規定される子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたって、子育て世代へのアンケート調査、事業量の推計・目標の設定、計画骨子案の策定、計画案の策定、会議等の運営支援などを実施し、第3期子ども子育て支援事業計画を策定します。

■沼田厚生クリニック医療機器購入助成事業【新規】11,000千円

外来及び人間ドック等において使用している生化学検査（血液、尿等）機器を更新し、検査当日に結果がわかる体制を維持します。

にぎわいのあるまちづくり

■クラフトビール工場整備事業【新規】

インバウンドや都市部に人気の高いクラフトビールを特産品として製造することにより、関係人口の拡大による地域経済の活性化が図られることに加え、若年層の雇用の増加を期待することができるため、地域の特産品発信基地としてクラフトビール工場を整備します。

■低コスト化生産に向けた土壌診断助成事業 <<中山間事業>>【新規】

肥料や燃油等の生産資材費が高騰し、農業を取り巻く情勢が厳しさを増す中、土壌診断に係る支援を行い、適正施肥を推進し、施肥コストの低減、作物の収量安定を図り、低コスト化生産を推進します。

■初冬直播き栽培検証事業 <<中山間事業>>【新規】

初冬の田に稲の種子を直播きし、そのまま土中で越冬させ、翌春に発芽・苗立ちさせる新しい作型の栽培検証を行い、超繁忙期である春作業の負担軽減、省力・低コストで規模拡大への対応を図るための検証を行います。

■水稻低コスト省力栽培技術導入 支援事業 <<中山間事業>>【新規】

農業者数の減少に伴い、1戸当たりの経営面積が拡大している中、労働負担の軽減を図っていく必要があることから、春作業の省力化、生産コストの削減に向け、省力栽培技術の導入を支援します。

■人材確保策の検討事業【新規】100千円

少子高齢化により全国的に人手不足が深刻化し、あらゆる産業で人材の確保が課題となっており、町内においても同様の傾向が見られ、今後更なる深刻化が懸念されることから、関係課で人材確保に向け、新たな仕組みづくりの検討を進めます。

■沼田町農用地現況図作成事業【新規】4,950千円

現在、中山間地域等直接支払制度では沼田町は田のみ交付対象となっていますが、現在の厳しい農業情勢を踏まえ畑も交付対象とするため、傾斜測定を行い交付対象農用地の選定と団地設定、対象農用地現況図の作成を行います。



■加工用トマト育苗ハウス整備事業【新規】

加工用トマトの栽培拡大のため育苗用ビニールハウスを整備します。

■ぬまたライフサポート事業（移住定住運転技術向上支援事業）【新規】240千円

積雪の少ない地域から移住される方々や住み慣れた方でも冬道運転に不安を抱く方が少なくないため、沼田での生活をより快適・安全に過ごし続けるため、運転講習に係る受講料を助成します。

■駅前大型観光看板改修事業【新規】718千円

駅前にある大型の観光案内看板南面にある夜高あんどん祭り画像の色褪せが著しいことから、鮮明画像への張り替えを行います。

希望を育むまちづくり

■区域外就学プロジェクト【新規】

地方と都市の双方での生活において、子どもの豊かな体験機会を創出することにより、多様な知識や価値観を育むことを目的として、沼田町への一時的な移住や二拠点居住を希望する世帯における児童生徒の受入れ、自然体験の充実を図ります。

併せて未来を担う子どもたちが多様性の発見やふるさとの良さを再発見し、郷土愛を育むきっかけとします。



■全道・全国大会出場応援スタンド看板作製事業【新規】345千円

スポーツ少年団・中学生・高校生の部活動で全道・全国大会に出場される選手の応援横断幕を生涯学習総合センター「ゆめっくる」ハントホールに掲示していますが、多くの町民にご覧いただける、屋内掲示用の看板を作製します。

■沼田小中学校 Wi-Fi 環境整備事業【新規】

小中学校の Wi-Fi 環境はギガスクール構想前に設置した機器で運用を行っているため、電波状況の悪い教室や、児童生徒が使用する際に通信速度が遅くなる教室があり、ネットワーク環境の改善を図るためアクセスポイントの変更等改善工事を実施します。

安心・安全に暮らせるまちづくり**■沼田町地域公共交通計画策定支援事業【新規】7,865千円**

地域公共交通は、生活の不安を解消し、くらしやすく魅力あふれる地域を上げるため、また、地域間の人の流れを創出し、観光客や交流人口の増加を図るために必要な基盤サービスであることから、持続可能な地域公共交通の維持確保のため地域公共交通計画を策定します。

■沼田町地域公共交通従事者就業支援助成金【新規】150千円

沼田町の地域公共交通に携わる運転手呼び込むため、移住者に対する支援金を交付することで地域公共交通の担い手を確保し、持続可能な地域公共交通を目指します。

■バスの乗り方教室【新規】

令和8年3月末に全線廃止を迎えるJR留萌本線に替わって運行を予定している、バス路線の利用に対する不安解消を図ることを目的として、高校進学に伴いバスを利用する機会が増える中学生向けにバスの乗り方教室を実施します。

■自動車学校オンライン学科教習システム導入補助金【新規】1,900千円

新たに運転免許の学科講習をオンライン化し、教習生の通学に係る負担を軽減することと利便性の向上により、教習生の確保に努めてまいります。

■コミュニティセンター改修事業【新規】

高穂コミュニティセンター、旭町コミュニティセンターを改修し、施設の長寿命化と機能向上を図ります。

旧沼田火葬場解体及び藤沢墓園合同墓建設事業【新規】

少子高齢化が進み、墓の維持が困難になっており、墓の撤去・返還が多くなっています。このことから、藤沢墓園旧沼田火葬場を解体し、墓の撤去・返還後も亡くなった方の故郷である「沼田町」で供養ができる受け皿として合同墓を建設します。

町民とともにつくるまちづくり

■ 広報（区長発送）手段のデジタル化 （電子回覧板）【新規】 242 千円

広報手段をデジタルツールに一元化することにより、各町内会の負担軽減、広報物が届くまでの時間短縮、ごみの軽減、ペーパーレス化を図るとともに、町内会長や区長の要望により出前スマホ教室や、定期開催のスマホ教室等により移行支援を行います。



沼田町開拓130年記念事業

■ 沼田町開拓130年記念事業 20,305 千円

沼田町の開拓から130年を迎えることから、先人たちの労苦を偲び、伝統文化と財産を礎に更なる飛躍を願い、全町民と喜びを分かち合うこととします。

- ・ 運営組織 沼田町開拓130年記念事業実行委員会
- ・ 事業内容 記念式典（功労者表彰等）、開拓記念碑等修繕
- ・ 記念事業 特別主催事業（実行委員会主催事業）
 - ふるさと大使「細坪基佳」さんコンサート
 - 記念誌の作成（120年から130年までの10年間の歩み）
 - 高山 広ひとり芝居（恵比島駅）
 - HTB onちゃんおはよう体操撮影会
 - キャリア教育講演会
 - 旭川自衛隊音楽隊演奏会（第二音楽隊）
 - イエロースターズによる小中学生バレーボール教室
 - イエロースターズ町民応援ツアー など
- ・ 開拓130年記念冠事業
 - 夜高あんどん祭り前夜祭、明日萌・ほたるの里ウォーキング、
 - 町民体育祭、町長杯PG大会、沼田町ほたるの里夏のsnowマラニック、
 - 町民スキー大会（高穂スキー場祭り） など

ふるさと創造懇談会

ふるさと創造懇談会を3月23日（土）暮らしの安心センターで開催いたしました。

今回の広報では、当日お受けしました質問を中心に内容を掲載させていただきます。なお更に詳しい説明を聞きたい方は役場総務財政課までお問合せいただけますと、担当者にお繋ぎいたしますので、お気軽にお問合せください。



■まちづくりハンドブックについて

農業、産業、子育てなど項目別に各事業について内容を記載しております。また、担当部署も電話番号と併せて掲載しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

■クラフトビール工場整備事業について

新たな特産品として製造・販売し「関係人口」「交流人口」の拡大による地域経済の活性化を図るため、JR石狩沼田駅横にクラフトビール工場を整備します。

建設費用は1億800万円で国の補助金を活用して町が建設し、民間業者（指定管理）に運営してもらおう「公設民営」で行います。地域活性化やふるさと納税の返礼品に導入するなど、新たな特産品として稼ぐ力を高め、外貨の獲得を目指します。

■JR廃線後の公共交通について

令和8年3月末にJR留萌線（沼田・深川間）が廃止となることから、JR北海道から廃線後の代替交通として上下16本のバス運行の提示がありました。

学生や高齢者のことを充分考慮した中で「便数や時間帯」を設定するよう協議していきます。

また廃線後の鉄道遺産の活用等について、皆さまのご意見をお聞きしておりますので、役場産業創出課までお問い合わせください。

■藤沢墓園合同墓建設事業について

近年、少子化などの影響により墓じまいをする方が増えてきており、今後も増加していくことが予想されることから、旧沼田火葬場を解体し、合同墓を建設します。

令和7年4月を供用開始予定として、1500体の納骨を予定しております。

主な質疑内容

Q 町独自のクラフトビールの製造は考えているのか？

A 麦やホップの他にも、トマトなど町独自のものを入れることができないか検討しています。

Q ビール工場はなぜ駅横に建設するのか？

A JRの廃止後の駅舎、鉄道の活用も含め、駅をまちの顔として残していきたい考えからこの場所に決定しました。

Q 合同墓に入ることができるのは町民だけか？

A 合同墓に入ることができる範囲はこれから協議していきませんが、町民の方、沼田町に縁のある方に入っていたり、町外で縁もゆかりもない方を受け入れる考えは今のところありません。

Q 藤沢墓園にある管理棟はどうするのか？

A 管理棟はお盆時期等のトイレや休憩所として使用していきます。

ようこそ！沼田町へ



深川警察署沼田警察庁舎所長に
おおしま せいじ
大島 誠司氏が就任

安心・安全な沼田町へ



本年4月1日付けで札幌方面南警察署から旭川方面深川警察署沼田警察庁舎所長に着任しました大島でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

平成8年に北海道巡査を拝命し、深川警察署沼田警察庁舎勤務が10か所目の配属となります。

出身は札幌市で、妻と息子2人を札幌に残しての着任となり、これまで札幌市、室蘭市、苫小牧市、函館市、岩内町で勤務しています。旭川方面管内での勤務は初めてとなります。

沼田警察庁舎は、沼田町と北竜町の2町を管轄しております。

沼田町は、自然豊かな町で、温泉やキャンプ場なども充実しているほか、夏はほたる、冬は雪と自然を通して四季を感じることもできる町と考えており、この地域で仕事をさせていただくことに大

きな喜びを感じており、ここでの生活を楽しみにしております。

就任して約1か月ですが、沼田町の皆様方が交通安全運動や防犯活動に力を入れ、皆様が町を大切に思っていることを実感し、とても頼もしく感じているところであります。

町民と警察の接点を大切にして、「犯罪や事故のない安心して暮らせる沼田町の実現」のため、沼田警察庁舎勤務員が一丸となり、各種犯罪の被害防止や交通事故の抑止などに邁進する所存でございます。

引き続き、町民の皆様のご理解、ご支援、そしてご協力を賜りますようお願い申しあげまして、私の着任の挨拶とさせていただきます。



3 / 初の世界一へ

11 NMTが昭和新山国際雪合戦で初優勝！

町内の雪合戦チーム「NMT」(片山道敏監督)が、2月24日、25日に壮瞥町で開かれた第35回昭和新山国際雪合戦で優勝され、3月11日(月)役場を訪れました。

昨年出場した第34回大会では、惜しくも準優勝でしたが、実戦練習を重ね、5回目の出場で初優勝となりました。

今大会MVPとなった片山敏稀さんは「過去の優勝チームは2連覇までなので、3連覇を目指して、まず来年しっかり優勝したいです」と早くも来季を見据えていました。



3 / 世界大会出場権を獲得

11 馬狩さんがパワーリフティング大会で優勝！

深川西高校1年生の馬狩柊斗さん(市内5)が3月上旬に開かれた「ジャンクラシックパワーリフティング選手権大会」のサブジュニア(14~18歳)男子59キロ級に出場し、自己ベストを大幅に更新して全国の頂点に立ち、8月に開かれる世界大会の出場権を獲得しました。

馬狩さんは、3月11日(月)役場を訪れ、「日頃の練習の成果を発揮することができて良かった。これからは世界という新しい目標に向かって体作り、練習を頑張っていきます」と話されました。



3 / 新しいステージへ

12 沼田中学校第56回卒業証書授与式

沼田学園沼田中学校(里館幹彦校長)第56回卒業証書授与式が、3月12日(火)に沼田中学校で執り行われました。

里館校長から卒業生に向けて「皆さんは、家族、先生、地域の方、関わってきた方々の希望の種です。たくましく大きく羽ばたいていくことを願っています」と話し、一人一人に卒業証書を渡されました。

最後に卒業生を代表して野田優心花さんから「3年間あっという間でしたが、胸に収まりきれない思い出をありがとうございました」と力強く挨拶されました。



3 / 石狩沼田駅を盛り上げる

12 沼田駅未来協議会がキハ54型の雪像を作成

令和8年3月末に廃止されるJR留萌本線の石狩沼田駅の活用法などを考える「沼田駅未来協議会」（松尾敦史会長）が石狩沼田駅周辺の活性化を目的に、キハ54型を模した雪像を駅前に作成しました。

この雪像は協議会委員などの手により3日間の作業を経て完成し、キハ54型を象徴する赤いラインを色布で表現し、正面にはライトを模した着色を施しました。

松尾会長は「冬期間はイベントを開催することができなかったのですが、そんな中でも自分たちでできることを考え作成しました。短い期間でも、石狩沼田駅を訪れた人の目を楽しませられたら」と話されました。



3 / 今年も美味しいお酒に

14 「雪なごり」の原酒を搬出しました

昨年12月13日から約3カ月、雪の科学館に貯蔵していた「雪室熟成純米酒 雪なごり～瑞華～」の原酒が3月14日（木）に搬出されました。

雪の科学館で貯蔵されたお酒は、口当たりがまろやかになり、角の無いのど越しの良いお酒になります。

沼田のお酒向上委員会のこいずみきよひこ小泉清彦会長は、熟成された原酒を見て「香り、色どちらも最高の出来。今年も美味しいお酒ができると思う」と雪なごりの完成を楽しみにしていました。



3 / 24.85kgのキャップを回収

15 エコキャップ推進活動感謝状を贈呈

沼田小学校（吉田純一校長）の児童会活動として、エコキャップを集め、リサイクル推進活動に貢献したことが称され、特定非営利活動法人エコキャップ推進協会（宮阪博巳理事長）から感謝状が贈られ、3月15日（金）吉田校長より伝達されました。

各学年から大量に集められたエコキャップは24.85kgもの量となり、後期児童会長のいけがわこうき池川昊輝さんは、「みんなが協力してくれて、たくさんのお酒を回収することができて良かった」と話されました。



3 / **新たな未来へ飛び立とう** **19 沼田小学校第 114 回卒業証書授与式**

沼田学園沼田小学校（吉田純一校長）第 114 回卒業証書授与式が、3月19日（火）執り行われました。

在校生や家族、先生に見守られながら、卒業生 14 名が中学校の制服を着て、一人ひとり壇上で家族や先生への感謝の気持ちや中学校に向けた決意を話した後、卒業証書を受け取り、家族に宛てて書いた手紙を手渡しました。

吉田校長は「今日渡した卒業証書には、沼田小学校で学んできたことが刻み込まれています。大きな夢を持って自分の可能性を信じて努力を続けていってください」と式辞を述べられました。



3 / **少しでも早い野外活動のために** **21 渡部建設(株)が小・中学校除雪ボランティア**

渡部建設株式会社（渡部克裕代表取締役社長）が 3月21日（木）小・中学校グラウンドの雪割りボランティアを行っていただきました。

雪割りボランティアは毎年、地域貢献活動の一環として取り組んでいただいております。子ども達が少しでも早く野外活動ができるように重機を使用して雪割作業を実施していただきました。



3 / **駅前でキャンプを味わう** **23 まちキャンプ**

キャンプの楽しさを市街で体験する「まちキャンプ」が3月23日（土）石狩沼田駅前で開催されました。

このイベントは、地域おこし協力隊観光支援員として活動している秋山遥登さんと小山内祐介さんが企画し、会場には焚火で焼いたフランクフルトやホットレモン、クラフトビールが販売され、来場した方は焚火を囲み、暖を取りながらキャンプ気分を楽しんでいました。



3 / シダックス大新東ヒューマンサービス(株)から 28 学童保育所にお弁当を提供いただきました

シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社(志太勤一代表取締役会長兼社長)より春休み中の3月26日(火)から29日(金)沼田町学童保育所「こどもつくる」に通う児童たちへお弁当を提供いただきました。

お弁当は日替わりでメニューが変わり、唐揚げ弁当やチャーハン弁当などが提供され、子ども達はお弁当が届くと大喜びで受け取り、温かいお弁当を「美味しい!」と友達と話しながら、口いっぱい頬張っていました。



3 / 目指せオリンピック! 29 伊藤さんがスキー大回転で全道優勝!

沼田小学校(吉田純一校長)4年生の伊藤千咲さん(市内2)が3月3日に小樽市で開かれた第3回北海道キッズ選手権アトミック・タキスポカップの大回転 小学4年生女子の部に出場し、見事優勝されました。

大回転とは、雪山を滑り降りながら、2本1組のポールを通過しながらゴールを目指し、そのスピードを競う競技でスピードとターンの技術力が重要なアルペンスキーの基本種目となっています。

伊藤さんは、滝川レーシングに所属し、平日はそち岳スキー場(新十津川町)、休日はカムイスキーリンクス(旭川市)で技術を磨いてきました。

優勝報告に役場を訪れた伊藤さんは「優勝できてとても嬉しかった。これからは全国に出場できるように頑張っていきます」と挨拶されました。



3 / パフォーマンスに大喜び 30 「こどものひろば」

ウクレレサークルと歌声サークルのメンバーで構成される「音楽の玉手箱」が主催する「こどものひろば」が3月30日(土)子育て交流広場「えがお」で開催されました。

景品がもらえる輪投げやミニボーリングなどのこども縁日や、ジャグリングパフォーマー「はなえだ」さん、似顔絵パフォーマー「みゆ」さんのわくわくパフォーマンスでは、似顔絵の早書きやバルーンアート、ジャグリングが披露され、会場に集まった子どもたちは食い入るように見入っていました。



4 / 1 地域おこし協力隊辞令交付式・懇談会

隊員それぞれが想いの述べました

地域おこし協力隊辞令交付式・懇談会を4月1日（月）行いました。

17名の地域おこし協力隊員を代表して橋本幸太郎有害鳥獣駆除員と令和6年4月1日に着任された鈴木一史調理支援員の2名に横山町長から辞令書が交付されました。

懇談会の中ではそれぞれの決意や目標を理事者に伝えるほか、横山町長は「地域おこし協力隊全員の夢を実現できるよう応援するので挑戦する意識を持ち続けてほしい」と隊員にメッセージを送りました。



4 / 3 役場主婦の会による文房具寄贈

交通安全を願って

役場主婦の会（横山美紀子会長）役員が4月3日（水）沼田小学校（吉田純一校長）を訪れ、春から沼田小学校に通う児童へ文房具を寄贈しました。

寄贈された文房具は、役場主婦の会が地域貢献活動の一環として長年行っているものであり、横山会長は「子供達には交通事故無く、毎日明るく元気に過ごして欲しいです」と話し、吉田校長に文房具を手渡しました。

また、吉田校長は「今年は17名の子供達が入学しますので、安心安全な活動に努めて参ります」と話されました。



4 / 5 夜高パトロール隊出動式

交通事故のない安心・安全な沼田町へ

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）の出動式が、4月5日（金）ゆめつくる駐車場で行われました。石田総隊長は、隊員の方々に「沼田町で交通事故が起きないように、気持ちを新たにして防犯活動をよろしくお願い致します」と挨拶されました。

出動式終了後は、隊員らが歩道に立ち、車両に対し安全運転を呼びかけました。



4 / 8 事故のない町づくりへ 交通安全祈願祭

沼田町交通安全協会（西尾昌浩会長）が、4月8日（月）沼田神社で交通安全祈願祭を執り行いました。

祈願祭に参加した全員が交通安全のタスキをかけて交通安全を祈願し、岩城智則副会長は「小・中学生の登校が始まりますので、安心・安全に登校ができるよう今後とも皆様の協力をお願いします」と挨拶されました。



4 / 8 元気に挨拶して楽しく過ごそうね！ 沼田学園沼田小学校入学式

沼田学園沼田小学校（吉田純一校長）入学式が4月8日（月）に行われ、17名の児童が保護者の方が見守るなか、元気いっぱいに入場しました。

吉田校長は「挨拶は人を笑顔にすることができるので、自分から挨拶が出来る小学生になって欲しい」と挨拶され、保護者の方々には「6年間で心を体も大きくなります。心配事があれば何でもご相談ください」と述べられました。



4 / 8 充実した中学校生活へ 沼田学園沼田中学校入学式

沼田学園沼田中学校（里舘幹彦校長）入学式が4月8日（月）に行われ、新入学生14名は制服を身にまとい、保護者や上級生に見守られながら会場へ入場しました。

里舘校長は、新入生に「自分と相手の命を大切に、一人一人が生きる力を身に付けて欲しい」と挨拶され、保護者の方々には「お子さんが安心安全な生活を送れるように、学校教員一同取り組んで参ります」と式辞を述べられました。

また、新入生を代表して大山あんじゅおおやまさんは「沼中生としての自覚と責任をもって中学校生活を送っていききたい」と話しました。



4 / 8 犯罪や交通事故に気を付けて 防犯協会沼田支部が文房具を寄贈

沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）が、4月8日（月）に行われた沼田小学校入学式後に新1年生17名へ鉛筆、消しゴム、自由帳、下敷きをプレゼントしました。

プレゼントした文房具には、事故・事件に巻き込まれないために防犯標語である「いかのおすし」や交通ルールがイラスト付きで分かりやすく記載されており、石田支部長は「私達は、皆さんが犯罪や交通事故に巻き込まれないように見守っているのので、安心して元気に登校してください」と述べられました。



4 / 9 各施設で使用させていただきます 商工会女性部からタオルの寄贈

商工会女性部が4月9日（火）役場を訪れ、和風園と旭寿園、小・中学校に合わせて200枚のタオルを寄贈いただきました。

部員それぞれが持ち寄ったタオルを受け取った横山町長は「各施設で大切に使用させていただきます」と感謝を述べました。



企業版ふるさと納税のご寄附をいただきました

企業版ふるさと納税をいただいた企業様をご紹介します。

なお、公表についてご了承をいただいた企業様のみ掲載しております。（敬称略）

会社名	所在地	寄附いただいた事業	寄附額
株式会社アイ・ディー・エフ	旭川市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業 （ほたる学習館管理事業）	30万円
株式会社木本動力工業所	旭川市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業 （ほたる学習館管理事業）	-
AMUSE株式会社	東京都港区	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業 （ほたる学習館管理事業）	-
丸吉梅沢製麺株式会社	札幌市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業 （ほたる学習館管理事業）	-
ホクレン農業協同組合連合会	札幌市	夜高あんどん継承事業	100万円
エヌユーコンサルタント株式会社	旭川市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業 （ほたる学習館管理事業）	20万円



生活経済事犯被害の未然防止対策の推進 デジタル時代に求められる消費者力とは

悪質商法の被害にあわないためのポイント「悪質業者は、う・そ・つ・き！」

【う】 うまい話を信用しない！

～うまい話、絶対にもうかる話には、必ず大きな落とし穴・・・～

【そ】 そうだんする！

～ひとりで判断せず、家族・知人・相談機関に相談を～

【つ】 つられて返事をしない！すぐに契約しない！

～悪質業者は、言葉巧みにすぐ契約するように迫ってきます～

【き】 きっぱり！はっきり！断る！

～あいまいな返事をせず、キッパリ！ ハッキリ！ 断る！～

自転車の安全利用の促進 自転車も 歩行者優先 安全走行

令和5年中、北海道において自転車乗車中に亡くなられた方は7人で、前年よりも5人減少しましたが、自転車が関係する人身事故は1,300件以上発生するなど前年を上回る結果となりました。

1. 交通ルール・マナーを守る

自転車はこどもから高齢者まで幅広い世代で使用される乗り物ですが、交通ルールやマナーを守らなければいけません。

自転車は「軽車両」であり、車の仲間です。信号や停止場所での一時停止、歩行者優先など交通ルールをしっかりと守り、交通事故防止に努めましょう。

2. ヘルメット着用促進

令和5年4月1日から自転車利用者に対するヘルメット着用が努力義務となりました。

頭部の損傷は致命傷となったり、重度の後遺症が残る場合があります。事故の衝撃から頭部を守るため、必ずヘルメットを着用しましょう。

3. 自転車動画の紹介

北海道警察では、自転車の交通ルール遵守に関する動画を作成してホームページに掲載しています。是非視聴してください。YouTube 北海道警察公式チャンネル「再確認！自転車の交通ルール」

4. 知っていますか？自転車運転者講習制度

自転車の講習に関し一定の違反行為（信号無視、通行禁止違反等）を3年以内に2回以上行った場合、公安委員会から自転車運転者講習の受講を命ぜられます。

犯罪の発生状況（令和6年3月末現在）

町内における犯罪件数

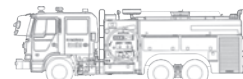
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和6年	0	1	0	0	0	1
令和5年	1	1	0	0	0	2

交通事故の発生状況（令和6年3月末現在）

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和6年	0	令和6年	7
令和5年	0	令和5年	8

詐欺電話が来たら、「#9110」まで、ご相談ください。



昇格団員及び新入団員を紹介します！！

4月1日付で沼田消防団 小西団長より昇格団員及び新入団員に辞令が交付されました。
辞令を受け取った団員の皆さんは、日頃から火災予防や訓練に励み、沼田町の安心・安全を守る役割を担っていきます。

昇格団員紹介

第2分団 班 長 たかはし まさてる
高橋 政輝



▼消防団員募集中▼

沼田の街は
自分たちで守る

第3分団 分 団 長 あらき つとむ
荒木 勉
副分団長 おおいわ りゅういち
大岩 龍一
部 長 いずみ こうじ
和泉 浩司
班 長 まぶち としのぶ
馬淵 寿巨
班 長 たじま やすひろ
田島 泰宏

新入団員紹介



氏 名 よしかわ たけゆき
吉川 健幸
抱 負
地域住民から頼られる消防
団を目指し頑張ります。



氏 名 みやわき りょうすけ
宮脇 亮輔
抱 負
訓練等に積極的に参加し、
地域に貢献できるよう頑張
ります。

注意しよう！春にはこんな火災危険が！

春先は空気が乾燥し強い春風が吹くため、火災が発生しやすいばかりか炎が燃え広がる可能性が高まる季節です。火災が延焼拡大すると、人命に与える影響も一段と高くなることから今一度火気の取扱いに注意し、以下の点に注意して火災を未然に防ぎましょう。

春の時期 特に注意するポイント



■乾燥時及び強風時、屋外では
火気の使用をしないこと



■喫煙は指定された場所で行
い、吸殻は必ず消すとともに、
投げ捨てはしないこと



■火遊びはしないこと、
また、させないこと

※林野火災の原因の多くは、たばこやゴミ焼き等人為的な要因がほとんどです。
山菜取り等で入山する際には、タバコのポイ捨てやゴミ焼きは絶対に行わない
ようにしましょう。



沼田町
防火標語

住宅用火災警報器は10年を目安に点検・交換しましょう。
『火の用心 「後で」と「今」で 変わる未来』



育児をスマホでもっと便利に

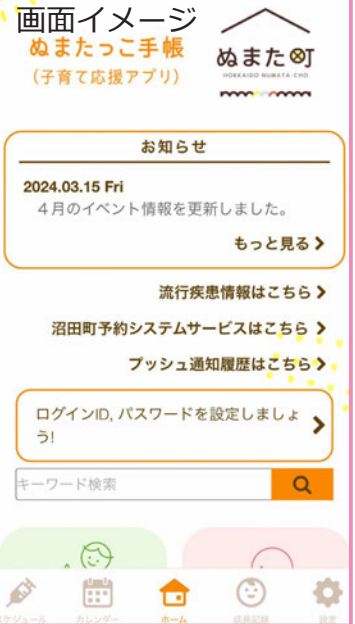
町ではスマートフォンを利用した母子保健及び育児支援サービスを導入しています。
町民の方はどなたでも時間や場所を問わずに、気軽にご利用いただけます。
いずれも利用には登録が必要です。

◆**ぬまたっこ手帳（子育て応援アプリ）** 令和5年10月から運用開始。
アプリをダウンロードするほか、Web版もご覧いただけます。



●ご利用できるサービス

- ・ 予防接種スケジュール
生年月日から予防接種のスケジュールを自動生成し、日程が近付くとプッシュ通知でお知らせがあります。
- ・ 日々の成長記録や離乳食記録
お子さんの成長を家族と共有して記録できます。
- ・ 子育て支援情報
町の子育て支援情報、行事や各種申請に関するお知らせがあります。
- ・ **NEW！ 予約サービス**
妊娠届出に関する相談予約をオンラインで受け付けます。
ぬまたっこ手帳トップページ「沼田町予約システムサービスはこちら>」から申請してください。



■アプリのダウンロードはこちらからどうぞ



AppStore



GoogleplayStore



WEB版

◆**産婦人科オンライン・小児科オンライン** 令和5年4月から運用開始。
ぬまたっこ手帳から相談ページへ移動できます。利用には「沼田町民専用の合言葉」が必要です。合言葉が不明な方は下記担当までお問合せください。



●ご利用できるサービス

- ・ 現役の小児科医・産婦人科医・助産師の無料相談
音声通話・動画通話・LINEのメッセージチャット等で24時間相談できます。
相談例) 体調不良・予防接種・アレルギー・指しゃぶり・おねしょ・発達・妊娠中の薬の使用・
月経前症候群・授乳やミルク・沐浴・育児用品 等
- ・ 小児の健康や病気に関するメールマガジンの配信

◆お問合せ先 保健福祉課健康グループ

☎ 35-2120

令和6年度 社会教育・体育振興事業 のご紹介

生涯
学習

ゆめ
つくる

沼田町教育委員会では町民の皆様の生涯学習推進や健康維持・スポーツの普及のために様々な事業を行っております。

今回は今年度の事業予定を一挙にご紹介します。

【4月～6月】



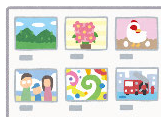
- 5月 1日（水）～ おはようラジオ体操：10月まで毎日開催！
- 5月25日（土）～ 環境学習プログラム：3月まで全10回開催予定
- 5月27日（月）～ いきいき大学：10月まで全5回開催予定
- 6月 6日（木） 沼田町教育長杯争奪パークゴルフ大会
- 6月17日（月）～ 子ども水泳教室：7月中旬まで毎週開催予定

【7月～9月】



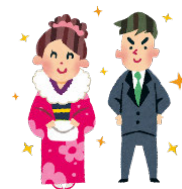
- 7月 7日（日）【開拓130年記念】第51回町民スポーツまつり
- 7月11日（木）【開拓130年記念】沼田町長杯争奪パークゴルフ大会
- 8月 1日（木） サマーデイキャンプ
- 8月 7日（水）～ 夏の宿泊キャンプ（1泊・2泊）
- 9月 5日（木） NHK すずらん記念「明日萌の里」ペアパークゴルフ大会

【10月～12月】



- 10月16日（水）～ 沼田っ子の夢応援事業
- 10月26日（土）～ 町民芸術祭 作品展示会
- 11月 3日（日） 町民芸術祭 芸能発表会
- 12月23日（月） ウィンターデイキャンプ
- 12月26日（木）～ 北空知シニアリーダー研修会

【1月～3月】



- 1月 7日（火）～ 冬の宿泊キャンプ（1泊・2泊）
- 1月12日（日） 20歳を祝う会
- 3月 北空知ステップアップ研修会

上記日程は現段階での予定ですので、変更する可能性があります。

他にも以下の事業を開催予定です。

【開拓130年記念】明日萌・ほたるの里ウォーキング／芸術文化鑑賞事業
町民交流フェスタ／生きがい講座／家庭教育講座／子ども文化劇場
教育長旗少年野球大会／教育長杯小学生バレーボール大会

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課（電話35-2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>



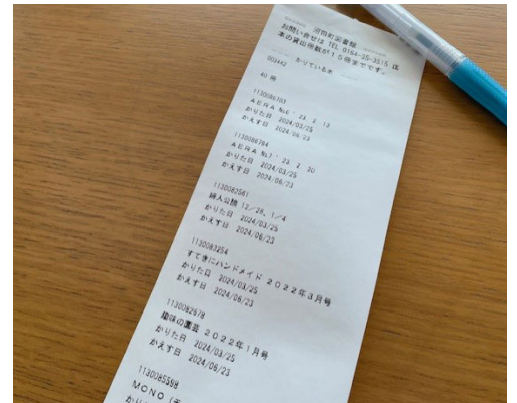
利用者から「〇月ころに借りたこういう内容の本をまた読みたいから、どんなタイトルだったか調べてほしい」と言われることがあります。

図書館の貸出記録は返却されると消えてしまうしくみになっているため、その時は利用者からお聞きした詳細をもとに何冊かピックアップして、無事に以前借りた本に辿り着くことができました。

貸出記録さえ残っていれば内容を聞いたりしなくてもよいのではないかと、思う方が多いのではないのでしょうか。ですが、貸出記録は重要な個人情報になるのです。

図書館で本を借りる時なんとなく自分が好きな本に偏ると思います。貸出記録は、その借りた本の傾向でその方のプライバシーが透けて見えてしまうのです。

前に読んだ本を調べたくなるという方へ、図書館としては貸出の時のレシートを残していただくか、ノートなどにメモしておくかのどちらかをおすすめしています。もし、レシートを残していなくても詳しい内容やタイトルから本を調べることは可能なので、その際は図書館職員にお気軽にお申しつけください。



新刊図書

《一般書》

襷がけの二人	嶋津 輝
青瓜不動	宮部みゆき
ひとり旅日和 5	秋川 滝美
百年の子	古内 一絵
超コミュカ	田村 淳
一気にわかる！池上彰の世界情勢 2024	池上 彰
ギネス世界記録 2024	クレイグ・グレンディ

《児童書》

そそそそ	たなかひかる
まっしろしろくま	柴田ケイコ
まゆとりゅう	降矢 なな
大ピンチずかん 2	鈴木のりたけ
パンダのんびりたいそう	いりやまさとし

新刊図書おすすめ!!



『ゆるりより道ひとり旅』
著者：おづ まりこ
出版社：文藝春秋

関西在住の漫画家がおくる京阪神ひとり旅のコミックエッセイ。

パン好きの著者が京都でパンづくしの旅をしたり、大阪で食い倒れの旅をしたりと、より道しながらのんびりとした旅姿が魅力的です。近隣の旅行は、気持ちに余裕もできて新たな発見がいっぱいです。

ゆるっとした絵柄にも癒され、どんどん読み進められるので本が苦手という方にもおすすめの一冊です。

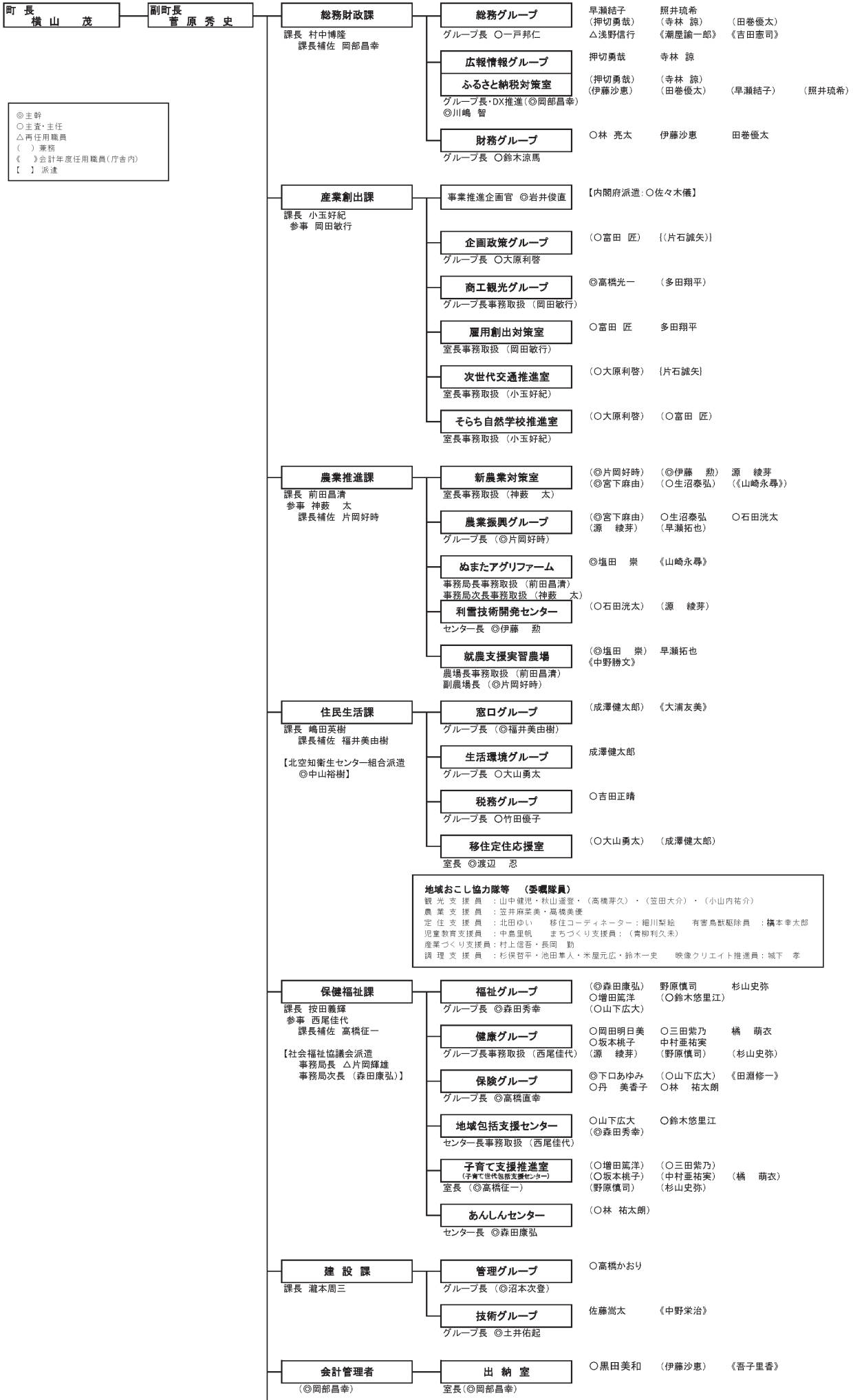
家から図書館の本を検索しよう

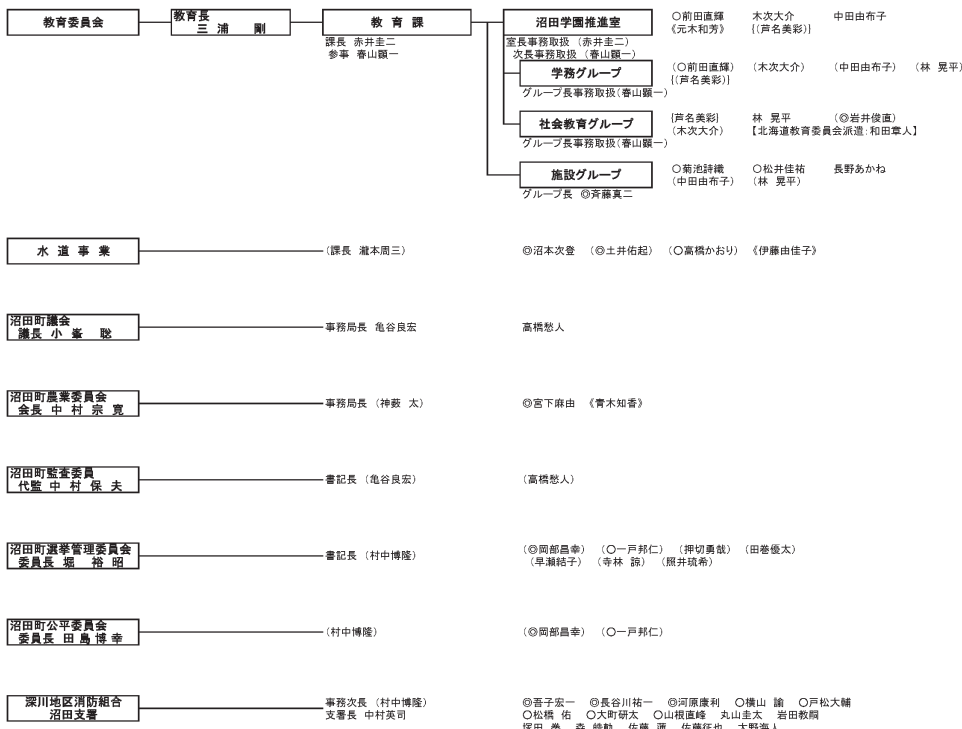
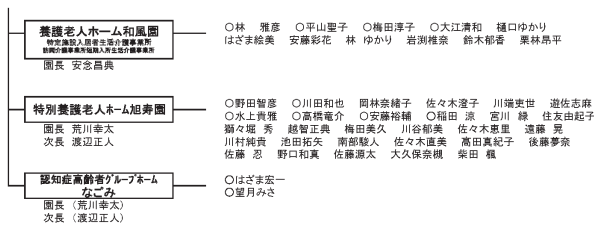
図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



沼田町機構図

令和6年4月1日現在





※拡大した機構図をお求めの方は、総務財政課までお問合せください。

さとう せいや 佐藤 征也

所 属：深川地区消防組合
沼田支署

出身地：旭川市
趣 味：釣り

抱 負：1日でも早く一人前の消防士になれるように日々努力し、沼田町民の安心と安全を守ります。



新規採用職員の紹介

4月から沼田町役場で勤務しています、6名の職員を紹介します。

てらばやし りょう 寺林 諒

所 属：総務財政課

出身地：旭川市

趣 味：硬式テニス

抱 負：沼田町のために全力で頑張ります！



おおの かいと 大野 海人

所 属：深川地区消防組合
沼田支署

出身地：妹背牛町

趣 味：サイクリング、ドライブ、バスケット

抱 負：消防士として常に責任感、使命感を持って、地域の人を守り、信頼されるよう努力したいです。



てるい るき 照井 琉希

所 属：総務財政課

出身地：札幌市

趣 味：ゲーム・読書

抱 負：わからないことをそのままにしない



かたいし せいや 片石 誠矢

所 属：産業創出課
(北海道職員派遣職員)

出身地：知内町

趣 味：スポーツ観戦(野球・プロレス)

抱 負：北海道から派遣で参りました。人生初の空知を満喫します！



あしな みさ 芦名 美彩

所 属：教育委員会
(北海道教育庁派遣職員)

出身地：山梨県

趣 味：ドライブ・読書

抱 負：沼田町に早く馴染めるよう、そして沼田町に貢献できるよう精一杯努めます。



表彰

地方自治の振興発展に大きく貢献

えうちかつみ

故 絵内勝己氏に旭日単光章を伝達

町議会議員として、4期16年務められ、地方自治の振興発展に大きく寄与された故 絵内勝己氏に旭日単光章が伝達されました。絵内氏の妻^{ようこ}洋子さんと長女^{はやしさとみ}の林里美さんが出席し、横山町長から勲記と勲章を受け取られました。

絵内氏は沼田町議会議員の間、平成19年から平成23年まで議会運営委員長として、議会の運営、統率に尽力され、平成23年から平成27年まで産建福祉常任委員長として、基幹産業である農業の振興に貢献した功績に対し授与されたものです。



4月1日着任 地域おこし協力隊

すずき

かずふみ

鈴木 一史さん

所属：調理支援員

活動内容：ほろしん温泉ほたる館における調理全般、地場食材を活かしたメニュー開発、本地域への将来的な定住並びに起業・就業に向けた活動

出身：札幌市

趣味：釣り、スキーなど

ひとこと：頑張ります！



人の動き

(令和6年3月31日現在)

人口 2,794人 (前月比△30人)
男性 1,343人 (前月比△14人)
女性 1,451人 (前月比△16人)
世帯数 1,422世帯(前月比△16世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入：11人 出生：0人
減少) 転出：34人 死亡：7人

交通事故死ゼロ

(令和6年3月31日現在)

4,284日継続中!!

氏名	死亡月日	年齢	住所
松岡 麗子 さん(女)	3月14日	84歳	市内7
池内 久恵 さん(女)	3月14日	101歳	旭町西
常本 隆史 さん(男)	3月22日	68歳	市内1東
鈴木 哲子 さん(女)	3月24日	86歳	旭町西
宮崎 市太郎さん(男)	3月25日	93歳	旭町西
沼田 珂予子さん(女)	3月30日	82歳	市内4
細川 さよさん(女)	3月30日	94歳	和風園

おくやみ